



平成 30 年 8 月 29 日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-3

～東京 2020 への気運醸成、そして地域レガシーへ～

市営競技場が人工芝に生まれ変わります

福生市では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成を図り、スポーツ振興などの地域レガシーにつなげるため、東京都の補助金やスポーツ振興くじ助成金等を活用し、平成 31 年度に市営競技場の人工芝敷設および管理棟のバリアフリー化等の改修工事を行います。

平成 31 年 12 月の完成に向け、平成 30 年度に同工事の設計委託を行います。

■砂塵問題の解決とスポーツ振興

市営競技場のグラウンドは、前回の改修後 8 年が経過し、土の粒子が細くなったことにより、地域住民への砂塵問題が生じており、水撒きの回数を多くすることで対策している状況でした。

その問題に対し、新たな土を入れ替えるのか、または人工芝化やほかの方法で砂塵対策をするのかが考えられましたが、いずれも財源を必要とするものでした。

そのような中で、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を機に、スポーツ振興などの地域レガシーにつなげることも踏まえ、東京都からの補助金やスポーツ振興くじ助成金等を活用し、人工芝化することが可能となりました。また、この利用者が更衣室等で使用する管理棟のバリアフリー化も同時に行います。



▲現在の市営競技場

■予算規模（設計委託分）

平成 30 年度の設計委託料は、人工芝敷設 4,100 千円、管理棟改修 6,300 千円および諸経費 90 千円の計 10,490 千円で、9 月補正予算にて上程します。

※工事費については 31 年度予算のため、現在積算中です。

■市営競技場について

所在地：福生市福生 3232 番地

面積：15,500 m²

利用種目：陸上競技、サッカー、グランドゴルフ、ソフトボール等

【問合せ】スポーツ推進課 スポーツ推進係 ☎042-552-5511